



## 平成23年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年5月9日

上場会社名 京葉瓦斯株式会社

上場取引所 東

コード番号 9539 URL <http://www.keiyogas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 湯山 英清

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 江口 孝

TEL 047-325-2722

四半期報告書提出予定日 平成23年5月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年12月期第1四半期の連結業績(平成23年1月1日～平成23年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第1四半期	25,376	1.1	3,646	14.4	3,595	14.1	1,167	△38.4
22年12月期第1四半期	25,098	△13.5	3,187	△21.1	3,152	△21.6	1,895	△21.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年12月期第1四半期	21.75	—
22年12月期第1四半期	35.31	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年12月期第1四半期	95,797	52,375	53.0	946.01
22年12月期	94,495	51,008	52.3	921.55

(参考) 自己資本 23年12月期第1四半期 50,768百万円 22年12月期 49,458百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年12月期	—	4.00	—	5.00	9.00
23年12月期	—				
23年12月期(予想)		4.50	—	4.50	9.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年12月期の連結業績予想(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	45,400	△0.3	5,300	△5.4	5,300	△5.2	2,400	△20.7	44.72
通期	81,600	2.6	3,400	△18.0	3,400	△18.6	1,000	△56.9	18.63

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 \_\_\_\_\_）、除外 一社（社名 \_\_\_\_\_）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年12月期1Q 54,675,000株 22年12月期 54,675,000株

② 期末自己株式数 23年12月期1Q 1,008,664株 22年12月期 1,006,318株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年12月期1Q 53,667,721株 22年12月期1Q 53,674,202株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、平成23年2月14日に公表した業績予想を修正しております。詳しくは3ページ（3）連結業績予想に関する定性的情報、また、本日平成23年5月9日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. その他の情報 .....	4
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. (参考) 個別業績の概要 .....	9
(1) 四半期個別経営成績の概況 .....	9
(2) ガス販売実績 .....	9
(3) 収支実績 .....	9
(4) 個別業績予想 .....	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成23年1月1日～3月31日)におけるわが国経済は、円高や原油価格の上昇など厳しい環境ではありましたが、景気持ち直しの兆しが見られてまいりました。しかしながら、3月11日に発生した東日本大震災の影響により、企業活動が停滞し、国内景気の先行きが不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画に基づき、お客さま満足度の向上に向けた取り組みを進めてまいりましたが、東日本大震災により千葉県浦安市の一部地区のガス導管に被害が発生いたしました。これに伴い、当該地区においてガスの供給停止や供給支障が生じましたが、3月30日に家屋の著しい損傷などにより供給を再開できないお客さまを除きまして、すべてのお客さまへのガス供給を再開いたしました。

当第1四半期のガス販売量は、家庭用につきましては、年初から気温水温が低めに推移した影響により前年同期に比べ2.3%増加となりました。一方、業務用につきましては、東日本大震災や計画停電の影響により、お客さま先の工場の稼働が減少したことなどにより前年同期に比べ3.6%減少となりました。この結果、ガス販売量合計では、前年同期に比べ0.3%減少の216百万m<sup>3</sup>となりました。

売上高につきましては、原料費調整制度による単価調整によりガス売上高が増加したことから、前年同期に比べ1.1%増加の253億円となりました。この結果、営業利益は前年同期に比べ14.4%増加の36億円、経常利益は14.1%増加の35億円となりました。第1四半期純利益につきましては震災復旧に係わる費用等を特別損失に計上したことなどから38.4%減少の11億円となりました。

なお、当社グループの業績は、ガス事業のウェイトが高く、売上高が冬期(1～3月)に多く計上されるため、業績に季節的変動があります。

(45兆ジュール/m<sup>3</sup>)

項	目	単位	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増 減	増減率(%)	
ガ ス 販 売 量	家 庭 用	千m <sup>3</sup>	119,687	122,485	2,798	2.3	
	業 務 用	商 業 用	〃	29,634	28,569	△1,064	△3.6
		工 業 用	〃	55,914	53,601	△2,313	△4.1
		そ の 他	〃	12,326	12,222	△104	△0.8
	計	〃	97,875	94,393	△3,482	△3.6	
合 計	〃	217,562	216,878	△683	△0.3		

(単位：百万円)

項 目	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増 減	増減率(%)
売 上 高	25,098	25,376	278	1.1
売 上 原 価	12,873	12,845	△27	△0.2
供給販売費及び 一般管理費	9,037	8,884	△153	△1.7
営 業 利 益	3,187	3,646	459	14.4
経 常 利 益	3,152	3,595	443	14.1
特 別 損 失	—	1,623	1,623	—
四 半 期 純 利 益	1,895	1,167	△727	△38.4

**(2) 連結財政状態に関する定性的情報**

当第1四半期末における総資産は、現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の増加、有形固定資産の減少などにより、前期末に比べ13億円増加の957億円となりました。

負債につきましては、長期借入金の減少、支払手形及び買掛金の増加、未払法人税等の増加などにより、前期末に比べ65百万円減少の434億円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加などにより、前期末に比べ13億円増加の523億円となりました。

なお、自己資本比率は53.0%となりました。

**(3) 連結業績予想に関する定性的情報**

平成23年12月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、東日本大震災の影響や当社グループを取り巻く経営環境等を勘案しました結果、平成23年2月14日に公表しました「平成22年12月期決算短信」に記載の業績予想を修正しております。

ガス販売量につきましては、大震災や節電の影響により前期比3.5%減少する見通しです。売上高につきましては、ガス販売量は減少するものの、原料費調整制度による単価調整により前期比2.6%増加の816億円となる見通しです。一方、営業費用につきましては、原料価格の上昇により原材料費が増加することから、営業利益は前期比18.0%減少の34億円、経常利益は前期比18.6%減少の34億円となる見通しです。また、第1四半期で計上した特別損失の影響もあり、当期純利益は前期比56.9%減少の10億円となる見通しです。

なお、前回予想からの修正に関しましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

(単位：百万円)

	22年度実績	23年度見通し	増減	増減率(%)
ガス販売量(百万m <sup>3</sup> )	694	670	△24	△3.5
売上高	79,498	81,600	2,102	2.6
営業利益	4,147	3,400	△747	△18.0
経常利益	4,176	3,400	△776	△18.6
当期純利益	2,322	1,000	△1,322	△56.9

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ①一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率等の合理的な基準を使用して一般債権の貸倒見積高を算定する方法によっております。

#### ②たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

#### ③固定資産の減価償却費の算定方法

年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

#### ④法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

#### ⑤税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ①「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用しております。これによる損益への影響はありません。

#### ②資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これによる損益への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>固定資産</b>		
有形固定資産		
製造設備	861	898
供給設備	43,913	45,018
業務設備	8,650	8,732
その他の設備	9,302	8,808
建設仮勘定	2,290	2,268
有形固定資産合計	65,018	65,726
無形固定資産		
その他	2,271	2,276
無形固定資産合計	2,271	2,276
投資その他の資産		
投資有価証券	5,518	5,460
その他	5,196	5,491
貸倒引当金	△20	△20
投資その他の資産合計	10,694	10,932
固定資産合計	77,984	78,935
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	9,303	7,251
受取手形及び売掛金	6,248	5,875
有価証券	74	37
商品及び製品	22	24
仕掛品	867	1,014
原材料及び貯蔵品	539	351
その他	799	1,047
貸倒引当金	△42	△42
流動資産合計	17,812	15,560
資産合計	95,797	94,495

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
<b>負債の部</b>		
固定負債		
長期借入金	15,266	16,124
退職給付引当金	7,241	7,306
役員退職慰労引当金	320	439
ガスホルダー修繕引当金	441	423
固定資産除却損失引当金	603	603
その他	1,179	577
固定負債合計	25,052	25,473
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	3,162	3,171
支払手形及び買掛金	3,800	3,545
未払法人税等	910	660
その他	10,495	10,636
流動負債合計	18,369	18,013
負債合計	43,421	43,487
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,754	2,754
資本剰余金	36	36
利益剰余金	48,022	47,128
自己株式	△228	△227
株主資本合計	50,585	49,691
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	183	△233
評価・換算差額等合計	183	△233
少数株主持分	1,606	1,550
純資産合計	52,375	51,008
負債純資産合計	95,797	94,495



(2) 四半期連結損益計算書  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)
売上高	25,098	25,376
売上原価	12,873	12,845
売上総利益	12,225	12,531
供給販売費及び一般管理費	9,037	8,884
営業利益	3,187	3,646
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	4	4
受取賃貸料	37	37
持分法による投資利益	—	23
雑収入	28	16
営業外収益合計	77	88
営業外費用		
支払利息	87	73
天候デリバティブ損失	—	65
雑支出	25	0
営業外費用合計	112	139
経常利益	3,152	3,595
特別損失		
災害による損失	—	1,054
投資有価証券評価損	—	568
特別損失合計	—	1,623
税金等調整前四半期純利益	3,152	1,972
法人税等	1,187	735
少数株主損益調整前四半期純利益	—	1,237
少数株主利益	69	70
四半期純利益	1,895	1,167

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. (参考) 個別業績の概要

(1) 四半期個別経営成績の概況 (平成23年1月1日～平成23年3月31日)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第1四半期	24,520	1.2	3,294	18.2	3,248	16.4	1,048	△39.9
22年12月期第1四半期	24,235	△14.3	2,786	△25.9	2,790	△25.8	1,745	△26.1

	総資産	純資産
	百万円	百万円
23年12月期第1四半期	83,657	45,665
22年12月期	82,695	44,500

(2) ガス販売実績

(45カ<sup>3</sup>ジュール/m<sup>3</sup>)

項目		単位	前第1四半期 累計期間	当第1四半期 累計期間	増減	増減率(%)
お客さま件数		件	852,304	857,958	5,654	0.7
ガス 販売 量	家庭用	千m <sup>3</sup>	113,811	116,433	2,621	2.3
	業務用	〃	28,741	27,639	△1,101	△3.8
	工業用	〃	55,753	53,441	△2,311	△4.1
	その他	〃	19,071	19,254	182	1.0
	計	〃	103,566	100,335	△3,230	△3.1
合計		〃	217,377	216,769	△608	△0.3

(3) 収支実績

(単位：億円)

収 益			対前年同期比較		費 用		対前年同期比較		
			増減	増減率(%)			増減	増減率(%)	
製品 売上	ガス売上	222	5	2.7	売上原価	103	2	3.0	
					供給販売費	75	△1	△2.4	
					一般管理費	10	0	0.4	
					計	190	1	0.6	
その他 売上	受注工事	8	△0	△9.5	受注工事	8	△1	△11.3	
	機器販売	13	△2	△13.8	機器販売	12	△2	△15.0	
	その他	0	0	2.7	その他	0	△0	△5.7	
	計	22	△3	△11.7	計	21	△3	△13.4	
総売上高			245	2	1.2	営業費用	212	△2	△1.0
						営業利益	32	5	18.2
営業外収益			0	△0	△3.9	営業外費用	1	0	58.8
						経常利益	32	4	16.4
						特別損失	15	15	—
						四半期純利益	10	△6	△39.9

(4) 個別業績予想

平成23年12月期の個別業績予想 (平成23年1月1日～平成23年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期 累計期間	43,700	△0.6	4,600	△7.0	4,600	△7.9	1,900	△32.0	34.86
通期	78,800	2.7	2,400	△25.0	2,500	△23.6	600	△68.0	11.01

(注) 当四半期における個別業績予想の修正有無 : 有

※四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象となりません。四半期個別財務諸表は四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。